

2018年10月26日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社



「SOMPO アート・ファンド」が メセナアワード2018 優秀賞「アートで未来盛り上げ賞」を受賞

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、全国の文化・芸術活動を支援する「SOMPO アート・ファンド」が評価され、「メセナアワード2018」において、優秀賞「アートで未来盛り上げ賞」を受賞しました。

11月29日（木）にスパイラルホール（東京・青山）にて贈呈式が開催される予定です。

1. 「メセナアワード」について

「メセナアワード」は、公益社団法人企業メセナ協議会が企業によるメセナ（芸術・文化振興による社会創造）活動を表彰する制度で、1991年から企業によるメセナの充実と社会からの関心を高めることを目的に実施されています。前年度に実施されたメセナ認定活動を自薦・他薦で公募し、優れたメセナ活動を表彰するものです。

2. 「SOMPO アート・ファンド」の概要

「SOMPO アート・ファンド」は、損保ジャパン日本興亜が2016年6月に設立した全国の文化・芸術活動を支援するファンドです。

これまでに全国各地54の活動に助成を行い、海外アーティストを招致する現代美術のアートプロジェクトや、震災復興を目的とした市民協働の芸術祭、地域に根ざした伝統芸能など、各地の個性豊かな活動を支援しています。

また、助成団体が一堂に会し、活動報告を行うネットワークミーティングを開催し、他団体との交流の場を創出しています。コミュニケーションを取りながら他の活動を知ることで、相互にクリエイティビティが高まり、活動の活性化につながることを目指しています。

本ファンドが大小問わず全国の活動にチャンスを与えていること、各助成団体が集まる機会を設定し、芸術文化関係者のネットワーク形成に寄与していることが評価され、今回の受賞に至ったものです。

<SOMPO アート・ファンドURL><https://culfun.mecenat.or.jp/grant/sompo/>

3. 今後の展開

損保ジャパン日本興亜は、各助成団体とのコミュニケーションを通じて、各地でアートが創造する未来を支えていくとともに、これからも、文化・芸術の振興を通じて、よりよいコミュニティ・社会づくりに貢献していきます。

<「SOMPO アート・ファンド」助成活動>



西野達「油屋ホテル」2017 撮影：脇屋信光

「ベップ・アート・マンス 2017」および
「西野達 in 別府」混浴温泉世界実行委員会



ヒューマンセレブレーション 三陸国際
芸術祭2017